花乃路たより

ふれあい

No.33

2024.5.1
発　行

社会福祉法人　希燿會の理念

- 利用者の自律した暮らしを支援します。
- 知・情・意を兼ね備えた人材を育成し、
  共助の姿勢をもって高品質のサービスを提供します。
- 健全経営を行い、地域福祉の拠点を目指します。

社会福祉法人　希燿會

◆特別養護老人ホーム
◆ショートステイ

花乃路

〒808-0134
北九州市若松区大字乙丸 1651-12
TEL：093-742-1188　FAX：093-742-1177
HP：http://www.kiyoukai.or.jp/

介護保険制度改定の年

施設長　竹井　辰介

春光の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より、当法人事業につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当施設は令和６年度で開設より１６年目となりました。これもひとえに、入居者様、ご家族様、地域の皆様にご尽力いただいた賜物であると感謝しております。重ねて御礼申し上げます。

令和６年度は、３年に一度実施される「介護報酬改定」の年となっております。現状における介護業界の大きな課題として、人材流出が続く介護現場の処遇改善、物価高等による経営基盤の圧迫が見られています。今年度の報酬改定では、そのような問題点にも対応するものとして、概ねプラス改定となっております。

当施設の事業であります「特別養護老人ホーム・短期入所生活介護」も共にプラス改定になりました。改定内容がプラスになったということは、職員の待遇改善、経営基盤の安定という課題にとって、一助になるであろうと安心した部分はございますが、抜本的な改善とまではいかない為、これからも人材確保、経営の安定化等の難題に対して、真摯に向き合って努力して参ります。又、このような状況においてもご入居者様、ご家族様に安心してご利用頂けるように、今年度も職員一同、努力して参りますので、今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い致しまして、新年度の挨拶とさせて頂きます。

コロナ禍前の日常に向けて

副施設長　松尾　慎也

新型コロナウイルス感染が国内で初めて確認されてから４年以上が経過し、当施設におきましても見えないウイルスと向き合いながら、入居者様に健康被害が及ばないよう取り組みを講じてまいりました。そのような中で、入居者様におかれましては、ご家族様と面と向かって会える機会が失われ、行事やレクリエーション、クラブ活動などの楽しみが減り、様々な制限下での生活を送って来られました。

令和５年５月に新型コロナウイルス感染症が５類に引き下げられ、世間では徐々に解放ムードが拡大していきましたが、様々な持病を持たれている方や重介護を必要とする方が多く入居者されている当施設では、入居者様の健康を第一に慎重に検討を重ねてまいりました。

そのような中で令和６年３月より、居室内での面会することができた方も多く「やはりお部屋だとゆっくり過ごせますよね」との声を頂き、ご家族と短い時間でも和やかに過ごすひとときが大切だということを再確認することができました。

コロナ禍以前、当施設ではお祭りや敬老会、餅つき等の季節ごとの行事や音楽、書道などのクラブ活動を実施しておりましたが、イベントを行う際は日頃よりも入居者様が真剣な表情になられたり、楽しそうに過ごされていたことを思うと、暮らしの充実感を感じて頂くためには必要なことだと思います。

今年度は、コロナ禍前の日常を取り戻す為に、面会以外の面においても制限緩和に向けて協議を重ねていく方針です。コロナウイルスやインフルエンザ感染予防にも十分配慮しつつ、入居者様の笑顔が一つでも増えることを目指し、取り組んでまいりたいと思いますので、今後とも、当施設の取り組みに関してご理解、ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

看護師一丸となって

看護長　山本　恵美

前任の黒木看護長が12年という長きに渡り医務室を牽引され、花乃路の発展に尽力されました。これまで築き上げられたことを引き継ぎ、この度、微力ではございますが、4月1日付けで看護長を拝命致しました。

入居者様が安心・安全・安楽な暮らしができるようにサポートしてまいります。又、花乃路医務室は、去年12月に新しいメンバーを迎えて看護師7人体制となりました。それによってさらに、入居者様とのお話の時間が増えて、お一人おひとりが紡いだ歴史を知るなど、日々、深い関りを持てるようになりました。

先般、新型コロナウイルスによる面会制限が段階的に緩和されて、3月より居室内面会が開始となりました。多くのご家族様に来ていただき、とても嬉しく感じております。花乃路は、開設されて16年目となり、入居者様の高齢化も進んでおります。それに伴い、様々な疾患を抱えた方も多くなってきております。日々、変化する体調に気づけるように観察力を磨き、必要時には他職種、各種医療機関と連携して、速やかな対応ができるように努めてまいります。

看護師一丸となって、入居者様、ご家族様に「花乃路に入居してよかった」と思って頂けるように、勤しんでまいりたいと存じます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

＊ 居室面会のご案内とお知らせ ＊

● **3月より曜日限定で居室での面会（30 分以内）が可能となりました。**

毎週水曜日・土曜日　10:00-11:00 ／ 13:00-16:00

事前連絡は不要ですが、入浴やケア等でお待たせする時や体調不良等で面会できない日もございますので、ご了承ください。

感染予防対策として守って頂きたいルール

玄関先で検温、手洗い、消毒をお願いします。面会簿記帳の際にタイマーをお渡しします。

居室面会は　**① 居室内は、3名まで**
② 面会中はマスク着用
③ 飲食は禁止　とさせて頂いています。

● **4月からは、居室面会時間帯に園庭への散歩が可能となりました。園庭では**人数制限はありません。ペットも可能ですが、②③については、引き続きご協力お願い致します。

面会時に使用するスリッパとご家族様の椅子は各自ご持参ください。椅子は居室に置かれて構いませんがその場合は、折り畳み椅子をお願いします。

新たな委員会の取り組み

介護長　小山 広貴

令和６年度の介護報酬改定に合わせて３年間の経過措置を経て、令和９年度より介護現場における生産性を推進する生産性向上委員会の設置が特別養護老人ホーム、認知症グループホーム、特定施設等の事業所に義務付けられます。

当施設では、今年度より「サービス生産性向上委員会」として、これに該当する委員会を立ち上げ、介護主任を中心に、課題とされている少人数の職員でもケアの質を保ち、且つ職員の負担軽減に繋がる方法を模索していきます。

具体的に先ずは、入居者様と直接結び付かない周辺業務や５Ｓと呼ばれる整理、整頓、清潔、清掃、しつけの徹底による仕事の効率化を図り、入居者様に充てられる時間を少しでも多く作る事で、少人数でも充実したケアができる環境作りに取り組みます。又、これまで行ってきた接遇等のサービス面にも継続して力を入れ、皆様方に選んで頂けるような施設を目指してまいります。

今後も少しずつにはなると思いますが、積極的に業務改善に取り組んでいき、入居者様により一層喜ばれるケアを提供していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

ユニットの紹介

牡丹通り

ユニットリーダー　植田優子

牡丹は幅広い年代の職員が所属しており、それぞれが個性豊かなイメージです。私たちは日々、色々な意見を出し合いながら入居者様の暮らしのサポートができるよう努めてまいります。

限られた時間ではありますが、居室面会が可能になりましたので、職員も入居者様を交え、家族様との交流を楽しみにしております。

百合通り

ユニットリーダー　井手勝恵

個性豊かな入居者様が、「ここに居ていいんだ」と思って頂けるよう寄り添った介護を心がけています。

ですが入居者様の笑顔を見ると、皆様の方が寄り添い職員を癒してくれているんだなと感じています。

相手を尊重し、一方的な介護にならないよう、安心・安全な環境の中で、ゆっくりと生活できるユニットでありたいと思います。

向日葵通り

ユニットリーダー　西山良平

どうも、こんにちは！向日葵ユニットでは、入居者様の安心・安全を第一に考え、相談しやすい環境作りやチームワークを大切にしています。

居室面会ができるようになり、入居者様とご家族様が落ち着いて話せるような環境作りを提供していきます。職員一同、精進します。

桔梗通り

ユニットリーダー　北御門義晃

４月からユニットリーダーに就任しました。中西前リーダー、職員の協力を得ながら頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。

ユニットは、入居者様に対して『明るく挨拶、楽しく沢山お話をする』をモットーにしていきます。各職員のスキルを活かし、ユニットの設えを考え、レクリエーションを実施し、入居者様に季節感を感じてもらい楽しく過ごして頂こうと考えています。また、職員同士の横の繋がりを重視し、連携して業務を実施してまいります。

朝顔の丘

ユニットリーダー　齊藤亜衣

昨年6月よりユニットリーダーとなりました。よろしくお願いします。

朝顔ユニットは、入居者様一人ひとり個性があり明るく職員と笑っている姿が良く見られます。これからも笑顔が絶えないユニットを目指したいと思います。居室面会が可能となり、ご家族様と過ごされた後、「久しぶりに会えてよかった」と喜ばれています。ご家族様との時間を大切にしていきたいです。

握り寿司、中華弁当・・・

日頃、中々食べられない

ので とても喜ばれます。

外食できるようになる

といいですね

秋桜の丘

ユニットリーダー　寺地照雄

新型コロナウイルス感染予防対策の為、色々な事が制限されてきたここ数年間。少しずつ緩和されて居室面会、体操教室等が再開されました。これをきっかけに以前のような日常生活が送れるようスタッフ間で連携を取り合い努めていきたいと思います。

入居者様の尊厳を第一に考え、個々に寄り添ったケアを展開していこうと思います。

紫陽花の丘

ユニットリーダー　東山　静

私たち、紫陽花ユニットでは、入居者様同士で教え合いながらチラシで箱を折ったり、一緒にパズルや絵合わせカード等をして楽しまれています。居室面会ができるようになり、入居者様の笑顔が増えたのでは・・・と思っております。更に笑顔溢れるユニットになるよう、普段と違ったレクリエーションやドライブ等外出の機会を作り気分転換を図っていきたいと思っております。

水仙の丘

ユニットリーダー　原　真輔

コロナ禍の影響もあり、入居者様には長く我慢してもらっている現状が少しずつ緩和されていくことと思います。水仙職員と紫陽花職員で協力し、入居者様が楽しく過ごせる日常を取り戻していきたいと日々、努めています。

ご家族様との交流も少しずつ増えていくと入居者様の活力になると思いますので、ご協力の程、よろしくお願い致します。

さくら広場

ユニットリーダー　谷原美智代

さくら広場に移動になり一年が過ぎました。

個性豊かな入居者様に囲まれ、毎日の時間があっという間に過ぎています。一人ひとりの入居者様に寄り添いながら、どうしたら笑って過ごして頂けるのか日々、模索中です。入居者様が笑顔で安心して暮らして頂けるようにさくら広場職員全員で努めてまいります。

ふじ広場

ユニットリーダー　藤川美紗

昨年の6月よりふじのユニットリーダーとなり一年が経とうとしています。その間、たくさんの入居者様との出会いがありました。

ふじユニットの入居者様とご家族の皆様が、安心して楽しく過ごせるユニットを目指して、職員一同、頑張りたいと思います。どうぞ、よろしくお願い致します。

＊撮影の時は、マスクを外しています

ショートステイ花乃路

新年度を迎え、新しい体制でスタートします！

ショートステイ花乃路・やまぶき広場では、今年度よりリーダーの交代や新たなスタッフが加わりよりにぎやかになりました。
　今後は月に 2～3 回の定期的なお楽しみイベントや季節行事も取り入れていきたいと思います。
また、月 1 回体操教室も再開となり参加していただく他、日々の生活でできる作業や手芸などを行い、お越しいただく皆様に少しでも楽しんでいただけるよう努めたいと思っています。
もちろん、一人ひとりの生活に合わせた対応をいたします。
お部屋でゆっくり過ごされたい方はご自身のペースで過ごしていただいて構いません。
不安なくお過ごしいただけるようスタッフ一同全力で対応させていただきます。

＊見学等受け付けています！
　お気軽にお問い合わせください。
（担当：主任生活相談員　水谷）

介護主任の古川です。
4 月からやまぶき広場の
リーダーを兼務しています
どうぞ、
よろしくお願い致します！

たかのす体操教室

4月より本館とはなれに分かれて少人数ずつ、たかのす治療院・岩丸院長による体操教室が始まりました。
徐々にクラブ活動等も再開していくことができればと思います。

新入職員の紹介……

新たに介護職員として花乃路の一員となりました！

4月に入職しました保本由紀子（ヤスモト ユキコ）です。百合通りに配属になりました。
介護の仕事は初めてですので1日も早く皆様に貢献できるよう仕事を覚えていきたいと思っています。少しずつ名前と顔を覚えて頂けると嬉しいです。入居者様と楽しい時間を過ごしていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

4月に入職した燕　玲（エン　レイ）です。
ふじ広場に配属となりました。
入居者様の視点に寄り添い、共に生きる。穏やかに日常生活を過ごして頂けるように、人生の先輩を敬う気持ちを持って接することを大切にします。
よろしくお願い致します。

＊編集後記＊

花乃路の春の名所といえば、美しい桜たちが咲き誇る園庭です。4月から曜日限定ですが、園庭への散歩もできるようになりました。青空と新緑のコントラストがとても綺麗です。天気の良い日は、是非、園庭での散歩を入居者様とご一緒にどうぞ！

広報誌委員：　井手・古川・水谷・吉里

＊衣替えをお願いします！

衣替えの季節になりました。衣替えは、ご家族様にお願いしております。入居者様の衣類の入れ替え、タンスの整理等、来設時にお願い致します。また、居室面会日以外の日でも、衣替えは入室可能ですので、事前に、ご希望日のご連絡をお願い致します。